

2025 年 10 月 15 日

丹青社、若手社員による空間×テクノロジーの 研究成果発表イベント『超文化祭 2025』を開催

～「BLOOM」をテーマに第 3 回目の開催：自主実践プロジェクトの成果を公開～

商業施設・文化施設などの空間づくりをおこなう株式会社丹青社（本社：東京都港区／代表取締役社長：小林 統／以下、丹青社）は、デジタルとアイデアで空間の可能性を拓ける若手社員主体の“自主実践プロジェクト”における研究活動成果発表イベント『超文化祭 2025』を、丹青社の空間演出技術の研究開発・実証拠点『港南ラボ マークスリー[Mk_3]』にて、2025 年 11 月 26 日（水）から 28 日（金）の 3 日間にわたり開催します。



丹青社の“自主実践プロジェクト”は、空間体験の価値を最大化・最適化する専門チーム CMI センター（クロスメディアイノベーションセンター）の若手社員を中心に、外部パートナーと協業し、マーケットに新たな「体験価値」を創造する取り組みです。幅広い分野の機器やシステムにアイデアをかけあわせ、デジタルで拡張させる研究活動をかたちにしたソリューションを一堂に集め、皆さまに体験いただく場として 2023 年より「超文化祭」を開催しています。

3 回目の開催となる今年は「BLOOM」をテーマに掲げました。2023 年の第 1 回を「種」、2024 年の第 2 回を「発芽」、今年は「開花」として、これまでの取り組みから得た知識経験を踏まえて花開かせたいという思いと、一人ひとりの個性やひとつひとつの研究成果を、色とりどりの花として表現しています。

社会が大きく転換し空間がもつ意味が変化するなか、丹青社もさらなる進化を求めて、自らチャレンジし、空間の新たな可能性を拓けてまいります。

※準備・調整等がございますので、必ず事前に当社社員とお約束の上、ご来社いただきますようお願いいたします。

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

■自主実践プロジェクトとは

リアル空間×デジタルテクノロジーを追求し、顧客体験価値を創造することを目指す丹青社の CMI センター。“自主実践プロジェクト”は主に CMI センターの若手社員が、主体的に考え、自ら手を動かしながら、「空間をデジタルで変容させる実験・実証」「アライアンスの加速的推進と開拓」「社内人材育成・強化」の3つを目的に、2021 年より推進しています。

<“自主実践プロジェクト” 3つの柱>

1. 空間をデジタルで変容させる実験・実証

丹青社のオフィスを実験場として、さまざまなチャレンジに取り組み、体験したユーザーからの声をフィードバックしながら、空間に新たな価値を生み出すためのアイデアを具現化します。

2. アライアンスの加速的推進と開拓

新たな社外パートナーを開拓し、本プロジェクトを実事例参画前のトライアルの場として積極的に協業・共創を行い、オープンイノベーションを推進します。

3. 社内人材の育成・強化

若手社員を主役にプロジェクトを推進するとともに、先輩社員の技術力の継承の機会として活用し、次世代人材を育成します。

■超文化祭 2024 の様子

『港南ラボ マークスリー[Mk_3]』において、2024 年 11 月 27 日（水）から 29 日（金）の3日間にわたり開催。複数のプロジェクターを組み合わせた没入映像とそれを投影するシステムを構築し、センサーを活用したゲームコンテンツ『未来の遠隔検査システム テレプレくん』（協力：(株) ニコンクリエイツ、(株) インタープログラフ、YO YAMASAKI)、グリーンバックの前でアイドルやファンとして振る舞うと、前の体験者の映像やエフェクトと自動で合成され、アイドルのライブステージ映像が生成される参加型メディアアート『だれでも☆アイドル』（協力：GRINDER-MAN）をはじめ、「超文化祭 2024」のために制作した6つのオリジナルコンテンツの展示を行いました。お客さまやメディア関係者など総勢 400 名を超える方々に体験いただきました。

「未来の遠隔検査システム テレプレくん」



「だれでも☆アイドル」



リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社 丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：pr-staff@tanseisha.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

■『超文化祭 2025』開催概要

日時：2025 年 11 月 26 日（水）～28 日（金）10:00～17:30

※26 日のみイベント開始が 13:00 からとなります。ご来場の際はご注意ください。

場所：港南ラボ マークスリー[Mk_3] (LAB、STUDIO) / 東京都港区港南 3-4-27 Warehouse Konan 2F

発表内容（予定）：超指向性スピーカーや XR 等のテクノロジーを活用した体験型コンテンツなど。

■ 丹青社について

「ここを動かす空間づくりのプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな社会交流空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出や運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名：株式会社丹青社

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F 〒108-8220（本社）

創業：1946 年 10 月

資本金：40 億 2,675 万 657 円（2025 年 1 月 31 日現在）

上場：東京証券取引所プライム市場（証券コード：9743 / 業種名：サービス業）

URL：<https://www.tanseisha.co.jp>

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社丹青社 広報室 担当:石綿、寺戸 Mail: pr-staff@tanseisha.co.jp Tel: 03-6455-8115

お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。